

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2014年1月1日から2019年12月31日までに抗がん剤治療を受けた BRAF ^{V600E} 変異のある切除不能の大腸がんの患者さん			
② 研究課題名	BRAF ^{V600E} 変異型切除不能進行・再発大腸癌に対する FOLFOXIRI+/-Bevacizumab 療法と Doublet 療法の有効性及び安全性に関する後方視的検討			
③ 実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日 ~ 2023 年 3 月			
④ 実施機関	慶応義塾大学医学部 内科学教室(消化器)			
④ 研究代表者	氏名	平田賢郎	所属	慶応義塾大学医学部 内科学教室(消化器) 助教
⑤ 当院研究代表者	氏名	川上 武志	所属	消化器内科 医長
⑦使用する検体・データ	電子カルテ内に保存されている治療経過のデータ			
⑧目的	BRAF ^{V600E} 変異のある切除不能の大腸がんの患者さんの、特徴や治療内容を解析することで、治療経過をまとめ、より有効な治療法をさがすこと。			
⑨方法	2014年1月1日から2019年12月31日までに抗がん剤治療を受けた BRAF ^{V600E} 変異のある切除不能の大腸がんの患者さんの全身状態、病理学的な特徴、大腸がんの部位、遺伝子の特徴、抗がん剤の治療歴、手術歴、採血検査の結果、副作用、抗がん剤の効果などに関して、電子カルテ内に蓄積されているデータを振り返ってまとめます。			
⑩倫理審査	探索研究倫理審査委員会承認日	2022 年 1 月 28 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫データの二次利用	本研究では、この研究が適正に実施され、検査や診断の結果が正しく報告されていることを確認する目的で、別の医療機関や研究機関の担当者が、当院の院長の許可を得て、あなたの医療記録を直接閲覧することがあります。本研究で得られたデータを二次利用すること（他の研究に利用すること）が有益であると判断した場合は、本研究で得たあなたの臨床データが利用される可能性がありますことをご了解ください。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、一部静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。